

軟質性積層樹脂  
イソフタル酸系不飽和ポリエステル樹脂  
S-435(A)PT

用途 一般FRP防水用軟質積層樹脂  
軟質FRP用積層樹脂

作業 ハンドレイアップタイプ

硬化剤 パーメックN

株式会社 石川インキ

〒339-0073 埼玉県さいたま市岩槻区上野6-1-11  
TEL 048-793-2311  
FAX 048-793-2313

#### <特徴>

S-435系はイソフタル酸軟質不飽和ポリエステル積層樹脂です。

(A)の空乾性付与品のパラフィンは極少量の配合です。

一般FRP防水用軟質積層樹脂に必要な要件を備えております。

- 1.一般のFRP軟質樹脂は柔軟性を持たせるため、低反応で硬化時間が長くなり急な雨や夜露による白化による可能性があります。  
この樹脂は高反応性を持っているため塗布後の硬化が早く作業効率の改善に寄与します。
- 2.立ち面の樹脂ダレを考慮した粘度と揺変性です。
- 3.表面平滑性の有るFRP防水面を作ります。
- 4.特殊軟質樹脂配合で空乾性に優れ長期間柔軟性を保ちます。
- 5.クリアトップコートと併用で木目調等の面を綺麗に出すことができます。
- 6.耐候性はイソフタル酸系トップコート併用で長期間保ちます。

#### <用途>

FRP防水用軟質積層樹脂

コンクリート製水槽のライニング用、軟質積層樹脂

防蝕では無い床のライニング用樹脂

他にも、この樹脂の軟質性能を利用して軟質FRP成形品を構築出来ます。

#### <注意事項>

SDSをご確認ください。緊急時の対応処置を使用前に一読お願いいたします。

S-435APTはパラフィンを添加した樹脂で空乾性を持っております。  
作業途中で時間が空いて再積層する場合は層間剥離の可能性があります。  
その場合、別のノンパラ樹脂で被膜を作っておくとサンディングの手間が省けます。

樹脂は出荷時の季節に適した粘度とゲルタイムに設定しています。  
ご使用条件に合わない場合はスチレン添加や硬化剤調整をお願いいたします。

**使用時 性質の違う樹脂をブレンドしており、分離しますので良く攪拌して下さい。**

<S-435(A)PTの液状特性>

※特注により液状特性を変更出来ます。

S-435(A)PT	W	N	S
粘度 dPa・S	3.0~4.0	3.5~4.5	4.5~5.5
揺変性 6/60	2.0~3.0	2.0~3.0	2.0~3.0
ゲル化時間(分) パーメックN	15~25	25~40	35~55

<保管条件>

基本的に不飽和ポリエステル樹脂は、気温(熱)に対して敏感です。  
特に夏の暑い気温時での保存は慎重にお願いいたします。  
35℃を上回る時は直射日光にあたらない場所での保管が重要です。  
25℃の気温下で、3ヶ月程度のライフとお考えください。